



にかほのキセキ

にかほ市にゆかりのある偉人や鳥海山に代表される地理にスポットをあて紹介しています。齋藤憲三さん、齋藤宇一郎さん、白瀬轟さん、池田修三さんなどの人物紹介やエピソード、現代に受け継がれているものなどを関連資料とあわせて解説しています。



※上の画像は、刷り工程の一部です。デジタルミュージアムではもっとたくさんの刷り工程を見ることができます。

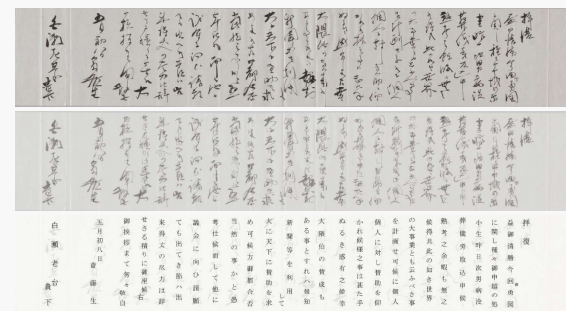
池田修三さんの版画刷り工程

下絵を書く、木版を掘る、色を刷るという工程を一人で行っていた池田修三さんの多色刷りの工程を順を追って見るができます。下絵や版木といった資料も見ることができ、高度で繊細な技術に驚かされます。



キッズ・子ども用コンテンツ

子どもたちが楽しく分かりやすく学べるページです。各館によく寄せられる質問などをにかほ市マスコット「にかほっぺん」と一緒に学んでいく構成となっています。大人が読んで楽しく学べる内容となっていますので、ぜひご活用ください。



翻刻重ねコンテンツ

一般の方にも関心を持ってもらえるよう、一部の資料は原資料の崩し字と現代の字に直した翻刻文を重ね合わせて読めるようにしました。カーソルを動かすと崩し字の上に徐々に現代の文字が浮かび上がってきます。



空からにかほ市を見る・展示室バーチャル探訪

市内上空3箇所から撮影した360度パノラマ画像からにかほ市を見渡せます。展示室バーチャル探訪では各館展示室内をバーチャルツアーとして巡ることができ、どちらも関連資料や情報、解説のリンクが埋め込まれています。



Nikaho City Digital Museum

－ にかほ市デジタルミュージアム －



県内初！4館統合の「デジタルミュージアム」 地元の歴史・文化の新たな発見・再認識を！

令和7年3月、にかほ市は県内市町村で初めてとなる「デジタルミュージアム」を公開しました。市内の博物館系施設4館、「仁賀保勤労青少年ホーム展示室（齋藤宇一郎記念館）」「フェライト子ども科学館」「白瀬南極探検隊記念館」「象潟郷土資料館」が収蔵する歴史的資料をデジタルデータで保存し、4館統合の「デジタルミュージアム」として一般に公開しています。パソコンやスマートフォン、タブレット端末から誰でもいつでも容易に資料を検索、閲覧することができます。掲載資料は約5,400点、カット数は95,000枚以上におよび、なかでも旗本・仁賀保家に関する資料や木版画家・池田修三さんの作品は目玉となっています。デジタルミュージアムは、貴重な歴史的資料をデジタルデータで保存、整理することをひとつの目的に作られましたが、この他にもさまざまな効果が期待されています。

《期待される効果》

- ①子どもたちのふるさと学習への活用
 - ②市内外の研究者等との資料を通じてのつながり（関係人口の創出）
 - ③各館を訪れたことがない方へのアプローチによる文化観光の促進
 - ④市民のシビックプライド（郷土愛）の醸成
- また、デジタルミュージアムは単に資料を掲載しているだけではなく、さまざまなコンテンツを用意していますのでいろいろな切り口から気になる資料に出会うことができます。地元の歴史・文化について新たに発見・再認識することができ、このことは私たちが住む地域の価値にあらためて気づかせてくれるはずです。

子どもから大人まで楽しむことができる内容となっていますので、ぜひデジタルミュージアムにご来館ください。



デジタルミュージアムはこちらから

《にかほ市デジタルミュージアム》

- 仁賀保勤労青少年ホーム展示室（齋藤宇一郎記念館） ☎ 35 - 4711
にかほ市平沢字中町 79 番地
mail: home-ni@city.nikaho.lg.jp
- フェライト子ども科学館 ☎ 32 - 3150
にかほ市平沢字宝田 4 番地 1
mail: ferrite@city.nikaho.lg.jp
- 象潟郷土資料館 ☎ 43 - 2005
にかほ市象潟町字狐森 31 番地 1
mail: kyouiku-bh@city.nikaho.lg.jp
- 白瀬南極探検隊記念館 ☎ 38 - 3765
にかほ市黒川字岩潟 15 番地 3
mail: shirase@city.nikaho.lg.jp